

仕事・税金・医療・介護 無料相談

福井県の反貧困連絡会は13日、仕事や税金、医療・介護など、あらゆる問題を対象に、無料の「なんでも相談会」を福井市内で実施しました。4人が相談に訪れ、会の代表委員である平澤孝・県労連議長や、佐々木紀明・県民医連事務局長、日本共産党の鈴木正樹福井市議らが対応しました。

会配布の宣伝用ポケットティッシュを見て来たというひとり暮らしの70代女性は、認知症のうえ生活保護を認められない70代の元夫を週1回訪ねて支えている悩みを話しました。女性は、収入が国民年金のみの元夫にかかる医療費や配食サービスなどの費用を肩代わりしているため、自らの税金を滞納

福井県の反貧困連絡会

して年金を差し押さえられ、現在は週4日、深夜アルバイトをしていると訴えました。

会では、元夫の生活保護申請と介護サービス利用や、女性の年金差し押さえの是正に向けて検討することになっています。

同様の相談会は5月18日（午前9時～11時、アオッサ7階）にも実施されます。

会の連絡先は、0776 (27) 6648 福井県民主医療機関連合会気付。